

令和元年 12 月 19 日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
公衆衛生担当理事 今井 一登

鹿児島市における B ウイルス病患者の発生について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 菡 敏

鹿児島市における B ウイルス病（四類感染症）患者の発生について

今般、鹿児島市内で実験サル取扱施設の従事者が B ウイルス病（四類感染症）を発症した事例があったことから、別添のとおり厚生労働省より本会に対して情報提供がありました。

B ウイルス病は、マカク属のサル（アカゲザル、カニクイザル、ニホンザル、タイワンザル等）との直接的な接触（咬傷、擦過傷）により感染するとされており、現在、鹿児島市により疫学調査が行われているところですが、患者が従事している施設内での感染が推定されるとしています。

また、同省からの自治体宛通知では、医療機関等に対して、マカク属のサルとの接触歴のある患者を診察する際には、必要に応じて B ウイルス病を念頭においた診療を行っていただき、感染が疑われる事例については、速やかに保健所への情報提供を行っていただくよう依頼がなされております。

（参考）

■厚生労働省ホームページ

B ウイルス病について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000130367_00001.html

B ウイルス病に関する Q & A

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000571901.pdf>

■国立感染症研究所ホームページ

B ウイルス病とは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/470-b-virus-info.html>